

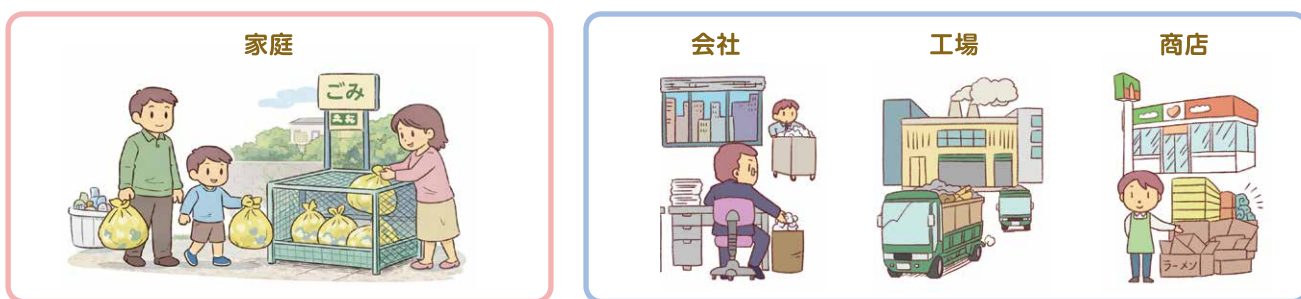
わたしたちのくらしとごみ

わたしたちが生活する中で出てくるごみ。このごみをそのまま放っておくとまちじゅうごみだらけになってしまいます。札幌市では、どのようにごみを処理しているのでしょうか。

(1) 札幌市ではどんなごみが、どれだけでているの？

① 札幌市内で出るごみにはどんなものがあるの？

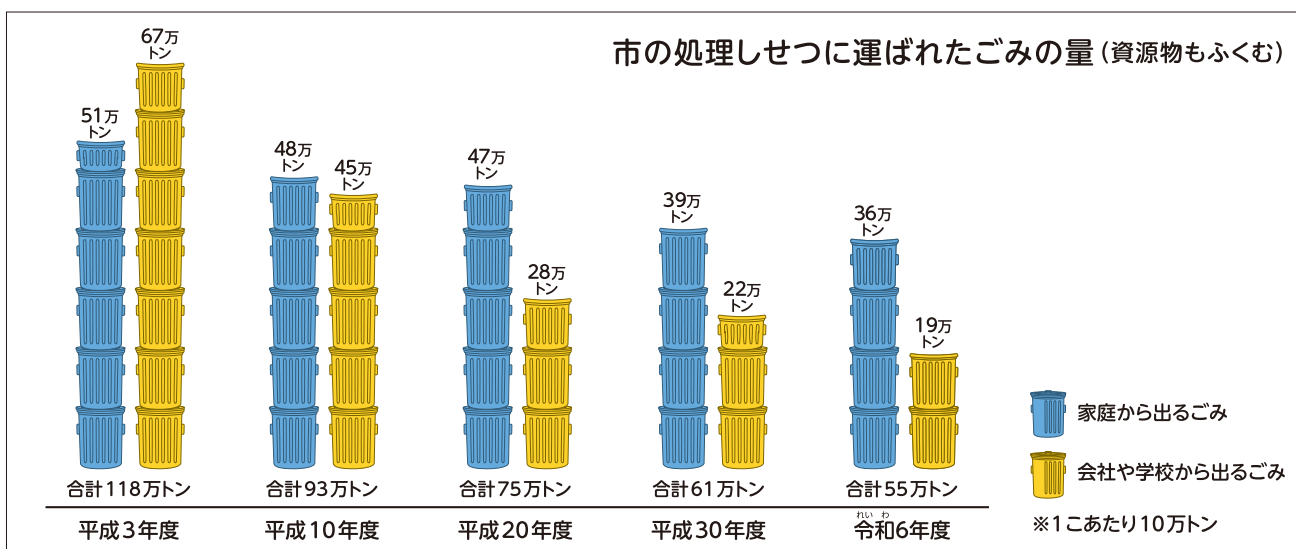
札幌市内で出るごみには「家庭から出るごみ」と「会社や学校から出るごみ」があります。



会社や工場、商店などから出るごみは、それぞれのしせつがお金をはらって処理をしてもらっています。学校から出るごみも、同じように処理をもらっています。

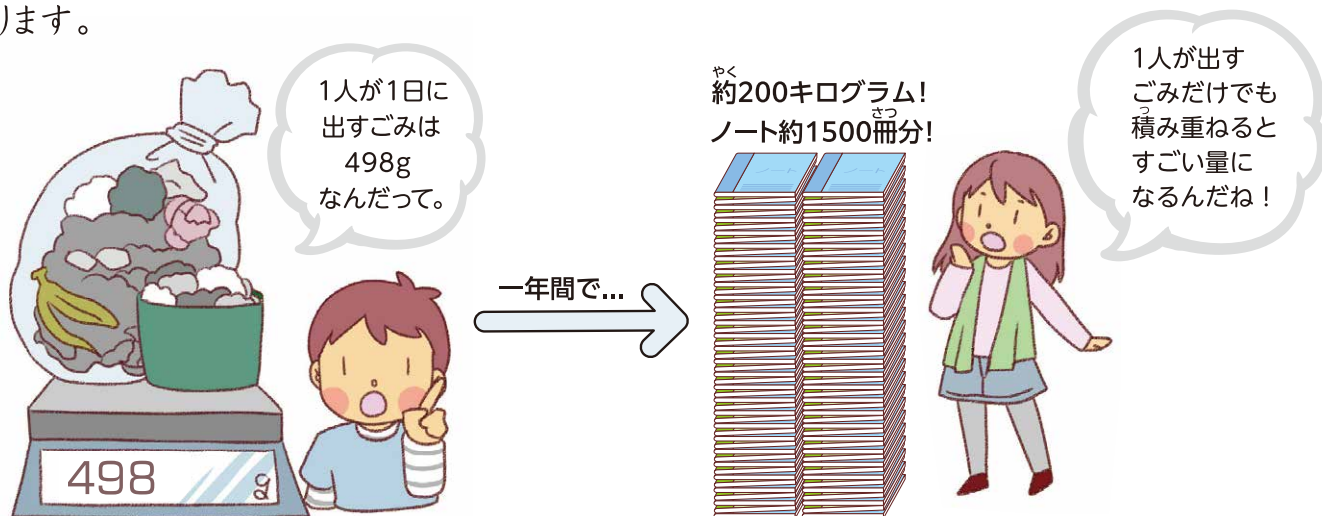
札幌市では、みんなで協力してごみをへらすようお願いしています。量が一番多かった平成3年には118万トンも出されていたごみですが、今では、55万トンにへってきています。

市の処理しせつに運ばれるごみの量は、家庭から出る分と会社や学校から出る分ではどちらが多いのでしょうか。



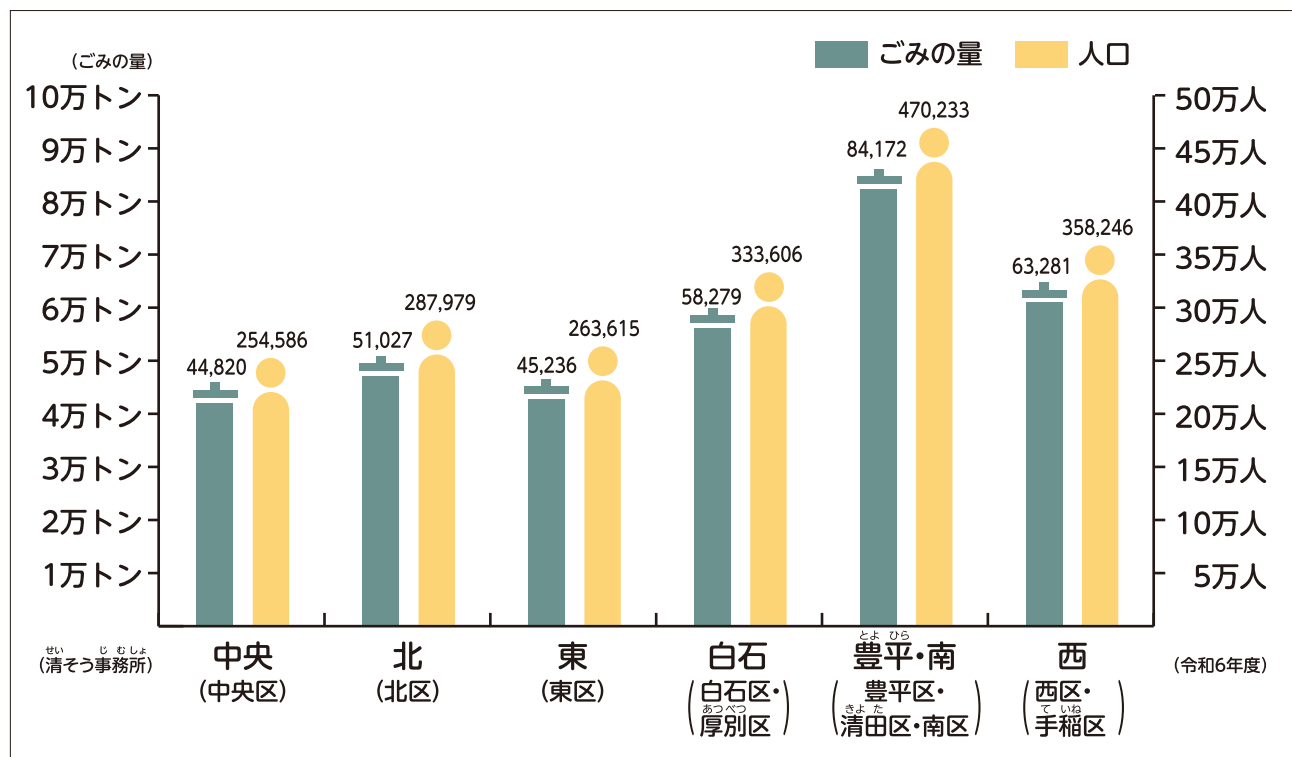
② 家庭からはどのくらいごみが出るのかな？

わたしたちの家庭から出るごみは、札幌市が集めています。このごみの量は、令和6年度1年間で36万トンにもなりました。これは、小学校の普通教室約6,000室分にもなります。



わたしたちが1年間に出したごみの量（家庭のごみ）

※資源物をふくむ



知っているかな？

ごみが落ちていないまちにするために、札幌市には、ごみをポイ捨てしない、飼い犬のふんはきちんと持ち帰る、灰皿のないところではたばこを吸わないようにするというルール（札幌市ポイ捨て等防止条例）があります。

みんなでルールを守って、札幌市をきれいなまちにしましょう。



③家庭からはどんなごみが出るの？

わたしたちの家庭からは、どんなごみがどのくらい出されているのでしょうか。1年間にごみステーションに出されたごみ35万トン※の中身を調べてみると、紙類と生ごみが多く、あわせて全体の半分以上になります。

